

しんりん

2026年4月号

vol.138

〒949-8311 新潟県中魚沼郡津南町中深見乙2176
発行/津南町森林組合 TEL.025-765-2510

第59回通常総代会

森林環境
森林整備を推進しよう
津南町の築き上げたきのこ産業
津南地域の更なる発展を目指そう

第59回通常総代会

新年度に向けて

代表理事組合長 若井 岩雄

組合員・町民各位におかれましては、平素より組合運営にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて今冬は前年に比して若干小雪だったのかなと感じております。全国いたるところでクマ、イノシシの里地域での出没及び人的被害が報道され、原因の一つとして山の荒廃が言われています。組合としましてはより一層森林整備に取り組み決意です。

当組合においては一月末日をもって令和七年度事業が終了し、去る三月二十二日に第五十九回通常総代会を開催しました。本人出席、代理出席、書面議決で一六五名の出席をいただきました。桑原津南町長様はじめ、ご来賓をお迎えしての開催となりました。

なお令和七年度の事業実績につきましては、総取扱額で前年実績一〇一%の二十一億六千万円、当期剰余金は三、二六二万円と前年からは大きく改善いたしました。国内外の情勢をみると、まだまだ厳しい状況は続いております。

今期も前年に引き続き、各集落から要望の強い農地周辺森林整備事業の継続や、主伐再造林に取り組みとともに、第五回の広葉樹の植林も実施して参ります。

世界においては地域間競争の拡大、また円安による諸物価、物流費の高騰で製造部門においては今だ厳しい環境下にはありますが、生産性向上と経営体質の更なる強化及び安全対策に努めて参ります。

新年度におきましても組合員各位はもとより町民の皆様にも、より一層のご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

総代会開催

3月22日(日)、組合大会議室において第59回通常総代会を開催いたしました。

本年は新組合長のもとで迎える初めての総代会となりました。議長には秋成逆巻地区の吉野徹総代が選出され、円滑な進行のもと、上程された議案はすべて承認されました。

また、ご出席の総代の皆様からは3名の方よりご質問を頂戴しました。内容は、カーボンオフセットに関するご意見・ご質問が中心であり、あわせてSDGs宣言に関連したジェンダー平等の推進や、女性がより活躍できる職場づくりについてもご意見を頂戴しました。

今後も組合員の皆様と力を合わせ、持続可能な地域づくりに貢献できるよう、役職員一同、着実に取り組みを進めてまいります。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



桑原津南町長 祝辞

ご来賓・ご祝辞を頂戴しました

- ・津南町町長 桑原悠様
- ・南魚沼地域振興局林業振興課長 本間大介様
- ・新潟県森林組合連合会 代表理事会長 村松二郎様
- ・津南町議会議長 風巻光明様
- ・十日町地域森林組合長 太田耕司様
- ・栄村森林組合長 久保田道一様
- ・日本食研(株)津南営業所所長 南雲誠様

表彰

津南町森林組合表彰規定により、長年に亘り組合業務運営に寄与された方に感謝状並びに表彰状が贈呈されました。

(敬称略)

表彰の種類	受賞者氏名		理由
感謝状	芦ヶ崎	小林 新一	業務協力員 10年以上
	段野団地	福原 隆	
	相吉	山崎 育代	
	外丸	福原 忠	
	出浦	山本 邦彦	
役員表彰	相吉	涌井九八郎	勤続3期以上
	芦ヶ崎	小島 隆夫	
職員表彰	きのこ部	古澤 明浩	職員勤続20年
	特産部	井ノ上成章	
	きのこ部	藤ノ木麻衣子	
	総務部	金澤 孝至	
	きのこ部	樋口 美紗	
	特産部	金澤ゆかり	

第59回通常総代会 出席状況

現総代数	196名
本人	82名
委任	4名
書面	79名
計	165名
率	84.2%

定年退職者

増田 慎太郎
(継続雇用)

根津 美代子
(継続雇用)

主伐・再造林

森林木材部

令和5年より、「伐って、使って、植える」循環型林業を目指すため、国の事業を導入し、主伐跡地に少花粉スギや広葉樹の植林を実施しています。

主伐により造材された丸太は、主に合板材と輸出材に仕分け、合板材は新潟市内へ、輸出材は柏崎港より中国へ輸送されます。

戦後、植林した杉林も80年を経過し、今後森林の荒廃が進み、木材価値の低下も懸念されます。引続き組合では循環型林業の構築を目指します。



伐採



搬出



植付



販売先へ輸送



急募!! 森林整備作業員

現在、森林木材部では、森林整備作業員を急募しています。

作業内容につきましては、刈払機、チェーンソーを使用した刈払、伐採作業が中心です。

作業現場は主に津南町内ですが、十日町市、南魚沼市などの地域での作業もあります。

未経験者も大歓迎ですし、各種資格取得費用も組合が全額負担します。

募集形態は通年雇用、期間雇用共に募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

尚、期間雇用は冬期間を除く、6ヶ月～7ヶ月になります。(要相談による)

特産部

研修で感じた 「やれないと決めつけない心」

先月、日頃より大変お世話になっております日本食研ホールディングス株式会社様の企業視察研修会があり、鹿児島県にある(株)鹿島食品様に職員2名が参加をさせていただきました。今回の研修会は、フレンドシップ企業様が13社と日本食研様の社員の皆様を含めて約40名が参加しました。



(株)鹿島食品様では、新鮮なレバーを加工し「食研仕込レバニラ用 豚レバー」の名称で、レバニラ用レバーの加工を行っており、JA様の屠殺場も含め、加工、製品になるまでの工程を見学させていただきました。徹底した衛生管理のもと、丁寧に作業が行われており、「安全・安心な食品はこうして支えられているのだ」と実感しました。



食研仕込レバニラ用 豚レバー

また、原料調達にこだわった「ごぼう」を加工し「食研酒場 ごぼうから揚げ」の名称で、から揚げも販売されており、素材の可能性を最大限に引き出し、身近な食材でも工夫と挑戦によって、新しい商品へと生まれ変わることに多くの学び、大きな可能性を感じました。見学後には試食の時間もありました。レバーは臭みがなく普段は少し苦手という方も「これなら食べられる」と話されるほどで、大変おいしくいただきました。丁寧な下処理や工夫が味につながっていることを感じました。



食研酒場 ごぼうから揚げ

(株)鹿島食品生産課長様は、「商品開発がうまくいったのは、社長自らが現場の課題にむきあってくれたから。みんなのやる気が高まり、成功につながった」と話をして下さいました。

また、先代の「やれないと決めつけないこと、とりあえずやってみよう」という信念と、「社員の幸せを第一に考える経営」が受け継がれていて、それが現場の社員までしっかりと伝わっており、それに応えるために行動する。すごく一体感のある素晴らしい会社でした。

トップと現場が一体となって挑戦する姿勢こそが、新たな価値を生み出す原動力であると感じました。今回の学びを活かし、私たち食品加工部門も品質向上と新商品開発に挑戦し続けてまいります。

培養センター従業員募集!!

きのこ部



私たちと一緒にお仕事しませんか？こんな作業をしています。

① 培地調整

なめこを発生させる
培地を作ります



④ 放冷・接種

殺菌した培地を冷まし培地
になめこ菌を植えます



② ビン詰め

①で調整した培地を、
専用の機械でビンの
中に詰めます



⑤ 培養

温度・湿度・二酸化
炭素濃度をコント
ロールし、ビンの中
でなめこ菌を成長さ
せます



③ 殺菌

②でビンに詰めた培
地を、120℃に達す
る釜の中で約6時間
をかけて殺菌します



- ・ 未経験者でも大歓迎
(フォークリフトでの作業があります)
- ・ 福利厚生もしっかりしているので
安心して働けます

〈連絡先〉

総務部 金澤まで TEL025-765-2510

今年もキクラゲ菌床の 販売をいたします

限定
700個販売

受付期間 4月～5月末

引渡し
期間 7月上旬より
※準備が出来ましたら電話にてご連絡いたします

価 格 600円(税別)
※10個以上購入より550円(税別)になります

ご注文
方法 森林組合までお越し頂くか、
025-765-2510までお願いします



きのこ編



<その11> マスタケ

マスタケと聞いても中々イメージが湧かない方も多いと思います。とにかくきのこは種類が多く、しかも毒があるものや毒がなくても美味しいかどうかは実際食べてみないとわからない。

社会人になったばかりの50年程前、苗場山の山頂ヒュッテに泊まる機会があった。多分、小松原ルートに登山道刈り払いのため前泊した時だったと思うが夕食に朱色で肉厚のきのこが油炒めか煮付けで出てきたように思う。主人に「何きのこか」と聞いたところ登山道脇のシラビソの木に出ているので調理したという。モクモクしていて特別美味しいというものでもないが、味も浸みっていて山小屋の料理らしかった。帰ってから調べてみるとマスタケというきのこであることが分かった。大きさは20～30cmにもなりトウヒやツガなど針葉樹の幹にヒダ状に重なって生える。表面は正に朱色で切り口は橙色をしており、マス（魚）の



切り身の色に似ているからマスタケとなったのかも。きんぴらのような味付けで食べるとビールや酒のつまみにはなる。

最近は夏山に登ることも殆んど無くなり、しかも必ず生えているものでもない。ただ同じ仲間のきのこと思われるのが我が家の近くにある栗や桃の木の枯れ幹に時たま生えることがあり、このきのこをマスタケの代用として食べているが大きすぎると固くなり食べられない。

職員募集

・森林部 ・きのこ部 ・特産部 ・総務部

津南町森林組合と一緒に働いてみませんか！

工場見学できますのでお気軽にご連絡ください。
総務部 金澤まで TEL025-765-2510



あとかき

今年の花粉、そろそろ落ち着くかと思いきや、まだまだ元気に飛んでいますね。

毎年「今年はすごい！」と言っている気もしますが…いや、今年は本当に多い気がするんです。たぶん。

そして毎春のたびに、その“攻撃力”をきれい忘れてしまう自分にもびっくりします。学習してほしいのは花粉なのか、自分なのか…。

どうぞ皆さま、花粉とはほどよい距離を保ちながら、春の空気を楽しんでください。



職員紹介

新しい仲間を紹介します。
皆様からのご指導、ご鞭撻の程よろしく申し上げます。
(R7.4～R8.4)



山本 美雪 (上野)



藤ノ木 利加 (大場)